

大阪府熊取町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末時点活用率	未執行額の活用方法
活用額(円)	14,087,200	2,035,000	16,122,200	52.0%	森林整備事業の推進を図る。
譲与額(円)	25,106,000	5,866,000	30,972,000		
基金利子(円)	19,885	16,412	36,297		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費(円)		事業内容
			うち森林環境譲与税	
森林整備	森林整備事業	2,035,000	2,035,000	枯木の伐採を実施。
基金積立		5,882,412	5,866,000	森林環境譲与税基金積立

熊取町では、譲与額を一旦「森林環境譲与税基金」として全額積立を行っている。

■今後の実施計画

森林整備等に係る各種事業を推進する。なお、地域の実情や社会情勢の変化等に応じ、その他の分野についても必要に応じて検討する。

- 熊取町では、森林を適正に維持管理するため、樹木の伐採等を実施する方針。
- 令和7年度においては、基金より繰入れのうえ、枯木の伐採を実施。
- 令和7年度譲与分については、基金へ全額積立。

□ 事業内容

1. 伐採等による森林整備の実施

- ・ 枯木の伐採を実施
- ・ 【事業費】2,035千円（全額譲与税）
- ・ 【実績】枯木伐採 83本

□ 取組の背景

- ・ 枯木の排除、樹木の健全育成の促進、景観の維持等を目的に良好な状態となるよう伐採を行った。



（作業前）



（作業後）

□ 工夫・留意した点

- ・ 健全な樹木への影響を考慮し、業務を実施した。

□ 取組の効果

- ・ 伐採した樹木のまわりに日が差し込むようになったり、下草等の植生環境が整うことにより、森林再生の活性化に寄与した。

◇ 基礎データ

①令和7年度譲与額：5,866千円		②私有林人工林面積（※1）：107ha	
③林野率（※1）：27.6%	④人口（※2）：43,763人	⑤林業就業者数（※2）：1人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より